

令和5年度 尾張旭市立本地原小学校 グランドデザイン



本地ヶ原の本地っ子

《校訓》明るく 正しく のびのびと



教育目標

- 明るく 笑顔で あいさつする子（徳）
- 正しく よく聞き 学ぶ子（知）
- のびのびと なかまとともに 成長する子（体）

重点努力目標

心育て

自己肯定感の育成

明るいあいさつとほめ言葉や励まし言葉等、笑顔になれる言葉遣い
子どもが活躍できる場の設定
互いのよさを認め合う、思いやりのある集団づくり

笑顔いっぱい
命を大切にする心の育成
自分と周りの人を大切に思う
思いやりの心の育成
命の尊さを感じる活動の充実

学び育て

わかる授業づくり

学習規律の確立
授業のめあてと振り返りを重視
つながりを意識した授業
(生活と授業、子ども同士、教科・学年間)
学びの楽しさと有用感
ICT機器の活用

仲間育て

自己有用感の育成

自信をもたせ、努力や過程を重視する雰囲気づくり
互いの違いを認め合い、許し合う寛容な心の育成
発達段階に応じた体験活動
働くことへの関心を高める場の充実

子どもも、教職員も、保護者も、みんな元気で笑顔あふれる学校に



【教職員のチームワーク】
教育目標の実現に向けて「協働」する集団
子どもの成長を喜び合う集団
学び合い、高め合う集団

【多忙化解消につながる取り組みの推進】
・校務分掌の均衡化
・文書データや教材教具の共有化
・地域人材・外部人材の活用

【家庭とともに】
保護者の気持ちに寄り添いながら
相談しやすい雰囲気づくり
積極的な情報発信

【地域とともに】学校運営協議会（コミュニティースクール）
本地ヶ原 大好き！－地域で育つ『本地ヶ原の本地っ子』－
地域ぐるみで子どもたちを育てる
地域を知り、地域の一員として行動する本地っ子の育成

【現職研修】
主体的に考え、粘り強く学ぶ児童の育成
－学習課題の工夫と振り返り活動の充実を通して－
○スーパーバイザーによる授業参観、示範授業、実技指導、
講義等の実施
○タブレット端末を活用した指導法の工夫
○各種の研修会や研究授業による学び合いで、教職員の資質
向上に努める

【特色ある学校づくり】
他者と関わりながらよりよく生きる子を育てる教育活動
～明るく 正しく のびのびと 本地ヶ原の本地っ子～
○地域の力を活用した体験的な学習
○生命を大切にする心・他人を思いやる心・規範意識等を育てる道徳教育の充実
○基本的な生活習慣の育成・体力の向上と安全教育の充実
○達成感をもてる「できる、わかる」授業の推進